

事務事業評価シート

事業種別	継続	補助	事業類型	I	ソフト事業	1次評価のみ対象分
------	----	----	------	---	-------	-----------

コード	名称		区分	コード	名称	
事業名	303	健康相談事業(負担金分)	会計	01	一般会計	
基本施策	01	10万市民の健康を維持する	款	04	衛生費	
			項	01	保健衛生費	
施策	2	ライフスタイルに応じた保健予防対策の推進	目	01	保健衛生総務費	
			細目	102	保健事業	
基本計画該当頁	59	担当部課	コード	130900	評価者氏名	清水 健司
行革大綱の重点事項番号		名称	健康福祉部 健康推進課		連絡先	22 - 9653 (内線) 2665

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	40歳以上の上野地区市民 (※対象件数)	個別での相談をとおし、知識の普及・疾病の早期発見につながる。
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
事業内容	相談時に血圧測定、尿検査、体脂肪測定、健康に関する相談を実施した。	状況変化等 定期相談以外に希望により各地区で実施

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
相談回数	回	目標	40	目標	40
		実績	45	実績	50
		目標	—	目標	
		実績	—	実績	
		目標	—	目標	
		実績	—	実績	
		目標	—	目標	
		実績	—	実績	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
2 委託先	() 人
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
相談者数	各地区に出向くことで、身近な場所での正しい知識の普及とする。	人	目標	840	目標	850
			実績	818	実績	901
			目標	—	目標	
			実績	—	実績	

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	法律で義務づけられている
有効性	3	各地区に出向くことで、身近な場所での正しい知識の普及となる。
達成度	3	参加者数にばらつきがある
効率性	3	コストが低くおさえられている

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	被指導者に対して、必要に応じて、介護を要する状態等の予防に関する健康度評価を実施する。

年度	進捗状況	平成18年度 決算内容				平成19年度 決算内容				平成20年度 計画内容				平成21年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)
委託	⇔	旅費			2	旅費			0	旅費			2	旅費			2
		需用費			534	需用費			470	需用費			503	需用費			503
		委託料			435	委託料			435	委託料			435	委託料			435
進捗率(%)																	
事業投入人員		人件費(B)	0.2	人	1,440	人件費(B)	0.2	人	1,440	人件費(B)	0.2	人	1,440	人件費(B)	0.2	人	1,440
フルコスト (A)+(B)					2,411				2,345				2,380				2,380

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	971	905	940	940
Aの財源内訳	国庫支出金	161	212	132	132
	県支出金	204	212	132	132
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
	一般財源	606	481	676	676
	計	971	905	940	940
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等	保健事業費等国庫負担金 1/3 三重県保健事業費負担金 1/3	保健事業費等国庫負担金 1/3 三重県保健事業費負担金 1/3	保健事業費等国庫負担金 1/3 三重県保健事業費負担金 1/3	保健事業費等国庫負担金 1/3 三重県保健事業費負担金 1/3